



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ
コード番号 4540 URL <https://www.tsumura.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加藤 照和
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 北村 誠 (TEL) 03-6361-7100
四半期報告書提出予定日 2024年2月7日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	115,826	8.2	19,143	8.0	22,400	4.6	16,151	1.7
2023年3月期第3四半期	107,076	8.8	17,723	△5.9	21,410	1.6	15,875	3.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 29,166百万円 (7.4%) 2023年3月期第3四半期 27,161百万円 (27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	212.45	-
2023年3月期第3四半期	207.65	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	418,272	297,127	64.8
2023年3月期	396,813	272,246	63.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 271,022百万円 2023年3月期 252,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	32.00	-	32.00	64.00
2024年3月期	-	35.00	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	8.5	19,500	△6.8	22,400	△4.5	16,200	△1.7	213.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有
連結業績予想の修正について、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料の11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	76,758,362株	2023年3月期	76,758,362株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	830,841株	2023年3月期	367,332株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	76,024,654株	2023年3月期3Q	76,451,360株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しております。これに伴い、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、以下のとおりとなりました。

[連結業績]

(単位：百万円)

	2022年 第3四半期	2023年 第3四半期	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	107,076	115,826	+8,749 (+8.2%)
国内事業	96,355	101,929	+5,574 (+5.8%)
中国事業	10,721	13,896	+3,175 (+29.6%)
売上原価	54,517	60,767	+6,249 (+11.5%)
販売費及び一般管理費	34,836	35,915	+1,079 (+3.1%)
営業利益	17,723	19,143	+1,420 (+8.0%)
国内事業	17,882	19,427	+1,544 (+8.6%)
中国事業	△159	△283	△124 (-)
経常利益	21,410	22,400	+990 (+4.6%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,875	16,151	+275 (+1.7%)

売上高は、前年同期と比べ8.2%増加し、115,826百万円となりました。

国内事業の売上高は、前年同期と比べ5.8%増加し、101,929百万円となりました。医療用漢方製剤129処方の売上高は、循環器領域や不安・不眠・めまい等に関連する処方が継続して伸長した結果、前年同期と比べ6.2%増加しました。育薬処方^{*1}の合計は、前年同期と比べ2.1%増加し、Growing処方^{*2}の合計は、前年同期と比べ6.2%増加しました。

[育薬・Growing処方の売上高]

(単位：百万円)

	売上 順位	製品No. / 処方名	2022年 第3四半期	2023年 第3四半期	前年同期比	
育薬処方	1	100 大建中湯	7,482	7,590	+107	+1.4%
	3	54 抑肝散	5,687	5,826	+138	+2.4%
	4	43 六君子湯	5,644	5,661	+16	+0.3%
	9	107 牛車腎気丸	2,633	2,827	+194	+7.4%
	24	14 半夏瀉心湯	1,078	1,097	+18	+1.8%
育薬処方合計			22,527	23,003	+475	+2.1%
Growing処方	2	41 補中益気湯	6,096	6,185	+88	+1.5%
	5	17 五苓散	4,821	5,528	+706	+14.6%
	6	24 加味逍遙散	3,935	3,935	+0	+0.0%
	17	137 加味帰脾湯	1,600	1,782	+182	+11.4%
	18	108 人参養栄湯	1,624	1,761	+137	+8.4%
Growing処方合計			18,078	19,193	+1,114	+6.2%
育薬・Growing処方以外の119処方合計			51,335	55,438	+4,102	+8.0%
医療用漢方製剤129処方合計			91,941	97,635	+5,693	+6.2%

また、国内事業の一般用漢方製剤等の売上高は、第2四半期までの風邪症状に関連する処方等の品薄の影響により、前年同期と比べ1.7%減少し、3,302百万円となりました。なお、品薄状態は解消しつつあります。

中国事業の売上高は、原料生薬と飲片（刻み生薬）の販売を中心とする生薬プラットフォーム（平安津村薬業有限公司、深セン津村薬業有限公司等）の売上高が大きく伸長した結果、前年同期と比べ29.6%増加の13,896百万円となりました。

売上原価は、売上高の伸長と原料生薬調達コストの上昇、原資材価格の高止まり、円安の影響等により前年同期と比べ11.5%増加し、60,767百万円となりました。売上原価率は、前年同期と比べ1.6ポイント上昇し、52.5%となりました。

販売費及び一般管理費は、前年同期と比べ3.1%増加し、35,915百万円となりました。主に研究開発費及び漢方バリューチェーンのDX化に向けたシステム関連費用の増加によるものです。販管費率は、前年同期と比べ1.5ポイント低下し、31.0%となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期と比べ8.0%増加し、19,143百万円となりました。営業利益率は、前年同期と比べ0.1ポイント低下し、16.5%となりました。経常利益は、前年同期と比べ4.6%増加し、22,400百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ1.7%増加し、16,151百万円となりました。

※1 育薬処方：

近年の疾病構造を見据え、医療ニーズの高い領域において新薬治療で難渋している疾患で、医療用漢方製剤が特異的に効果を発揮する疾患に的を絞り、エビデンス（科学的根拠）を確立する処方

※2 Growing処方：

育薬処方に続く戦略処方として、治療満足度や薬剤貢献度の低い領域でのエビデンス構築（安全性・有効性データ等）により診療ガイドライン収載を目指す処方

[限定出荷の状況について]

医療用漢方製剤129処方では、2023年7月31日までにすべての品目の限定出荷を解除いたしましたが、その後、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行及び鎮咳薬の供給不安により漢方製剤へ想定以上の需要が発生したことから、一部処方を限定出荷にしております。本件による連結業績に与える影響は軽微であります。増産体制の確保、生産計画の調整により限定出荷の解除を順次行っていきます。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は418,272百万円で、前連結会計年度末に比べて21,459百万円の増加となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて10,404百万円の増加となりました。固定資産は、有形固定資産、無形固定資産及び投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べて11,055百万円の増加となりました。

負債合計は121,144百万円で、主に支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べて3,422百万円の減少となりました。なお、固定負債に表示していた社債のうち、償還予定が1年以内になった15,000百万円を流動負債に振り替えております。

純資産合計は297,127百万円で、前連結会計年度末に比べて24,881百万円の増加となりました。株主資本は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて9,710百万円の増加となりました。その他の包括利益累計額は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べて9,265百万円の増加となりました。また、非支配株主持分は、前連結会計年度末に比べて5,905百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は1.3ポイント増加して、64.8%となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、80,496百万円となり、前連結会計年度末と比べて14,233百万円減少しました。当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同期に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、798百万円の支出となりました。主な内訳は、収入項目では税金等調整前四半期純利益22,821百万円、支出項目では売上債権の増加額10,691百万円、棚卸資産の増加額8,601百万円であります。前年同期との比較では、9,728百万円支出が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12,373百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出11,060百万円であります。前年同期との比較では、51百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,388百万円の支出となりました。主な内訳は、非支配株主からの払込みによる収入2,158百万円、自己株式の取得による支出1,316百万円、配当金の支払額による支出5,117百万円であります。前年同期との比較では、28,844百万円支出が増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月6日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月9日に公表した2024年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

① 連結業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	150,500	18,000	18,600	13,000	171.02
今回修正予想 (B)	152,000	19,500	22,400	16,200	213.15
増減額 (B-A)	1,500	1,500	3,800	3,200	
増減率 (%)	1.0%	8.3%	20.4%	24.6%	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	140,043	20,916	23,453	16,482	215.63

② 修正の理由

営業利益につきましては、国内加工費や販管費等が計画を下回ることなどにより、前回発表予想に対しまして15億円上回る195億円となる見込みです。また、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の上方修正に加え為替レートの変動により、前回発表予想に対しまして経常利益が38億円上回る224億円、親会社株主に帰属する当期純利益が32億円上回る162億円となる見込みです。以上の理由から、業績予想を修正いたします。

③ 配当予想

本業績修正に伴う2024年3月期の配当予想に変更はありません。2024年3月期の配当金につきましては、2023年11月7日に公表しました株主還元方針のもと、配当を行う予定です。

(注) 上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	94,752	80,541
受取手形及び売掛金	58,087	69,844
商品及び製品	11,257	12,638
仕掛品	14,430	15,341
原材料及び貯蔵品	76,038	83,918
その他	13,933	16,691
貸倒引当金	△178	△252
流動資産合計	268,320	278,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	91,197	95,161
その他	107,260	116,825
減価償却累計額	△105,042	△112,707
有形固定資産合計	93,415	99,279
無形固定資産		
のれん	8,480	8,706
その他	6,166	8,091
無形固定資産合計	14,647	16,797
投資その他の資産		
投資有価証券	11,160	14,288
退職給付に係る資産	2,518	2,841
その他	6,750	6,340
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	20,429	23,470
固定資産合計	128,492	139,547
資産合計	396,813	418,272
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,443	13,566
短期借入金	10,313	10,313
1年内償還予定の社債	—	15,000
未払法人税等	3,233	1,473
その他	17,214	17,255
流動負債合計	47,205	57,608
固定負債		
社債	60,000	45,000
長期借入金	9,377	9,377
退職給付に係る負債	59	49
従業員株式給付引当金	—	314
役員株式給付引当金	111	193
その他	7,814	8,601
固定負債合計	77,361	63,535
負債合計	124,566	121,144

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,142	30,142
資本剰余金	13,739	13,739
利益剰余金	194,224	205,247
自己株式	△1,068	△2,381
株主資本合計	237,037	246,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,647	5,249
繰延ヘッジ損益	29	314
土地再評価差額金	2,673	2,673
為替換算調整勘定	10,455	16,807
退職給付に係る調整累計額	△796	△769
その他の包括利益累計額合計	15,008	24,274
非支配株主持分	20,199	26,105
純資産合計	272,246	297,127
負債純資産合計	396,813	418,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	107,076	115,826
売上原価	54,517	60,767
売上総利益	52,559	55,059
販売費及び一般管理費	34,836	35,915
営業利益	17,723	19,143
営業外収益		
受取利息	398	522
受取配当金	264	300
為替差益	2,906	2,201
その他	439	540
営業外収益合計	4,009	3,565
営業外費用		
支払利息	169	278
社債発行費	142	—
その他	10	29
営業外費用合計	323	308
経常利益	21,410	22,400
特別利益		
固定資産売却益	5	1
関係会社有償減資払戻差益	463	—
投資有価証券売却益	—	446
特別利益合計	469	447
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	35	26
新型コロナウイルス関連損失	257	—
特別損失合計	296	26
税金等調整前四半期純利益	21,582	22,821
法人税等	5,060	5,034
四半期純利益	16,521	17,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	646	1,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,875	16,151

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	16,521	17,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	2,602
繰延ヘッジ損益	△2,150	284
為替換算調整勘定	12,691	8,466
退職給付に係る調整額	2	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△69	—
その他の包括利益合計	10,639	11,380
四半期包括利益	27,161	29,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,569	25,417
非支配株主に係る四半期包括利益	3,591	3,749

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,582	22,821
減価償却費	7,578	7,583
のれん償却額	381	385
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17	58
受取利息及び受取配当金	△663	△823
支払利息	169	278
社債発行費	142	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	32	25
関係会社有償減資払戻差益	△463	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,810	△10,691
棚卸資産の増減額(△は増加)	△773	△8,601
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,759	△660
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△446
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△324	△292
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12	△2
その他	△5,542	△4,813
小計	14,581	4,821
利息及び配当金の受取額	671	860
利息の支払額	△148	△148
法人税等の支払額	△6,174	△6,332
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,930	△798
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	7	7
有形固定資産の取得による支出	△9,724	△11,060
有形固定資産の売却による収入	22	19
無形固定資産の取得による支出	△2,135	△2,087
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△9,713	△5,541
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	9,705	6,610
子会社出資金の取得による支出	△388	—
貸付けによる支出	△174	—
貸付金の回収による収入	175	0
その他	△199	△322
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,425	△12,373
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	29,857	—
自己株式の取得による支出	△446	△1,316
非支配株主からの払込みによる収入	—	2,158
配当金の支払額	△4,889	△5,117
非支配株主への配当金の支払額	△70	△40
その他	6	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,456	△4,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,213	3,326
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	26,175	△14,233
現金及び現金同等物の期首残高	67,536	94,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	93,711	80,496

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）または流動負債（その他）として繰り延べております。